

# 中川区ケアマネジャー委員会からのお知らせ

ケアマネジャーと医師の連携について下記の報告が寄せられました。

- ◆通院が困難になった利用者に対し、主治医へ相談せず 24 時間対応の訪問診療医の調整を行う。家族から紹介状の依頼があったことで主治医が経緯を知った。
- ◆体調不良でデイサービスを休んだ利用者の家族から入院の希望があり、主治医へ相談することなく入院可能な病院の調整を行い入院させた。
- ◆主治医への相談なく訪問看護サービス導入を決定。ケアマネジャーから依頼された訪問看護事業所が主治医へ指示書作成を依頼したことで、主治医が経緯を知った。



いずれも医師との連携不足が原因と思われます。  
医療系サービスを利用していない療養者や医療依存度が低い療養者であっても、医師への連絡は必須です。

多職種で検討・共有し協働するというケアマネジメントの基本に立ち返り、日頃の業務について振り返りや見直しを定期的に行いましょう。

## 多職種連携の手引き「なごや在宅医療・介護連携ハンドブック」をご活用ください



### 「なごや在宅医療・介護連携ハンドブック」

<https://zaitakukaigo.nagoya/wp/wp-content/themes/ishikai2021/img/about/hand.pdf>



中川区ケアマネジャー委員会では、在宅医療と介護の向上のため、顔の見える関係や相互に相談・補完し合える関係づくりを目的として活動をしています。  
委員会未加入の事業所におきましては、委員会への加入をご検討いただきますようお願い申し上げます。

＜お問い合わせ先＞

名古屋市はち丸在宅支援センター（運営：一般社団法人名古屋市医師会）  
TEL：052-971-0874/FAX：052-971-0875